

エボニック、EcoVadis 社より世界で最も持続可能な企業のひとつとして認定

2025 年 9 月 25 日

- ・ 「ゴールド」評価により、サステナビリティマネジメントにおけるリーダーシップを証明
- ・ 評価対象企業の上位 5%にランクイン
- ・ バリューチェーン全体での透明性と説明責任を強化

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ・エッセン 以下「エボニック」)は、サステナビリティに対する取り組みを評価する国際的な機関である EcoVadis 社(エコバディス)より、2025 年の企業評価において「ゴールド」評価を獲得しました。エボニックは過去 12 か月間に評価対象となった企業の中で、上位 5%に位置づけられています。

エボニックの最高人事責任者兼労務担当取締役・サステナビリティ担当執行役員であるトーマス・ヴェッセル(Thomas Wessel)は、「このゴールド評価は、エボニックが持続可能性に一貫して取り組んできたことの証です。持続可能性を共に実践し、共に形づくることで達成できる成果を示しています」と述べています。

EcoVadis の評価は、「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」という 4 つのカテゴリーに基づいて行われます。評価には社内データに加え、公開情報も活用され、企業の透明性と説明責任が問われます。規制の強化やステークホルダーの期待の高まりにより、企業に求められる基準は年々厳しくなっています。

エボニックのサステナビリティ部門責任者であるラルフ・デュッセル(Ralf Düssel)は、「サステナビリティは継続的な改善プロセスで、エボニックはステークホルダーと共に積極的に取り組んでいます。自社のプロセスを最適化するだけでなく、製品がお客様の用途で最大限の価値を発揮できるよう努めています」とコメントしています。

エボニックは、化学業界の国際的イニシアチブ「Together for Sustainability(TfS)」の創設メンバーとして、グローバルサプライチェーンにおける持続可能性の標準化と監査の推進に取り組んでいます。EcoVadis による今回の評価は、TfS との戦略的パートナーシップの成果であり、エボニックが業界の持続可能性推進において先駆的な役割を果たしていることを示しています。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

EcoVadis によるエボニックのサステナビリティ評価に関する詳しい情報は、以下のリンクよりご覧いただけます。

<http://evonik.click/EcovadisRating2025>

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、ドイツのエッセンに本社を置く世界的な化学企業です。革新的な強みと最先端の技術的専門知識を組み合わせ、化学のその先を目指しています。100カ国以上で事業を展開し、2024年度は152億ユーロの売上、21億ユーロの利益（調整後EBITDA）でした。業界をリードする力強いパフォーマーとして、オーダーメイドの製品とソリューションでお客様に決定的な競争優位性を提供します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、約32,000人の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

（本プレスリリースは、2025 年 9 月 23 日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。）